

兵庫県中小企業団体中央会長 様

(事業者名・屋号) 株式会社中央会

法人の場合は本店所在地、
個人事業主の場合は代表者
の住所を記載してくださ
い。事業所名・屋号は正確
にお書きください。

(代表者名) 代表取締役 中央会 太郎

(所在地) 〒650-0011

神戸市中央区下山手通 4 丁目 16 番 3 号

「第 2 弾 がんばるお店・お宿応援事業補助金」交付申請書

(概要)

業 種	いずれかに○を入れてください ・ 飲食業 ・ 宿泊業	種 類	いずれかに○を入れてください ・ 中小法人 ・ 個人事業主
従業員数	常時使用する従業員数 10 人	資本金	中小法人の場合のみ記載してください 10,000,000円
店舗数	事業対象となる店舗数 3 店	担当者名	中央会 次郎
Eメール	〇〇〇〇@〇〇〇〇.ne.jp		
電話番号	(〇〇〇) - 〇〇〇 - 〇〇〇〇		
FAX番号	(〇〇〇) - 〇〇〇 - 〇〇〇〇		

※申請者への通知等連絡手段に使用します。全項目全て必ず記載してください。特に電話は携帯等昼間に連絡の可能な番号を記載してください。

1 テーマ名 (事業の種類) 下記から選び○を入れてください。

(1) テイクアウト・デリバリーの実施

(2) 新商品開発 (具体的に :

(3) 感染防止対策 (具体的に : 非接触対応のためキャッシュレス決済機を導入)

2 補助金申請額

300,000円

※補助金申請額は、領収書内容一覧表の合計額が 10 万円 (1 店舗あたり) 以内にする必要があります。

※複数店舗について申請する場合も [下限額] 以内にする必要があります。

※補助金申請額の欄の算出にあたり 1,000 円未満は切り捨てて記載してください。

※補助金申請額については、追加募集案内 4 ページもしくはよくある質問 3 ページを参考に記載してください。

補助金申請額は、1 店舗あたり下限 5 万円、上限 10 万円です。補助限度額は 1 店舗あたりの下限 5 万円および上限 10 万円に店舗数を乗じた金額が、申請できる補助金額の下限および上限となります。1,000 円未満は切捨てです。算定例は、よくある質問 3 ページをご確認し記入してください。

申請内容について問い合わせをすることがありますのでご担当者様の連絡先を記載してください。電話は昼間に連絡がつく携帯等番号をご記入ください。

3 振込先口座

金融機関名	○銀行		
支店名	○支店		
金融機関コード	○○	支店コード	
口座番号 ※該当する口座 種別に○	普通・総合	当座	No. 0000
フリガナ	カブシキカイシャチュウオウカイ		
口座名義	株式会社中央会		

申請者名義の金融機関口座に限る
(中小法人の場合は、法人名義の金融機関
口座、個人事業者の場合は、個人代表者名
義の金融機関口座)

4 誓約事項 (内容を確認のうえ、全項目にチェック(レ点)をいれてください。チェックが漏れているものは受付できません。)

第2弾がんばるお店・お宿応援事業を申請するにあたり、以下のことを誓約します。

- 申請内容に虚偽が判明した場合、補助金を全額返還します。返還が遅れた場合には、遅延利息を支払います。
- 食品衛生法に基づく飲食店営業、喫茶店営業、簡易営業宿所営業のうちいずれかの許可を取得します。
- 本補助金を重複して申請していません(ただし、令和2年5月12日~6月10日を募集期間とした「がんばるお店・お宿応援事業補助金」を申請していても、本補助金は申請可能です)。
- 令和3年4月1日~6月4日の同事業募集分に申請した方は本補助金に申請できません。
- 申請内容について、兵庫県中小企業団体中央会より問い合わせがあった場合、誠実に対応します。
- 補助金の支給事務を処理するために必要な範囲で、申請書類および添付書類に記載された情報(以下、申請情報といいます)を利用することを承諾します。
- 補助金の財源を負担する国に、申請情報を提供することを承諾します。
- 暴力団排除条例(平成22年兵庫県条例第35号)第2条第1号に規定する暴力団または同条第3号に規定する暴力団員および暴力団排除条例施行規則(平成23年兵庫県公安委員会規則第2号)第2条各号に掲げる者に該当しません。
- 自らまたは第三者を利用して以下のいずれの行為も行ないません。①暴力的な要求行為、②法的な責任を超えた不当な要求行為、③取引に関して脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為、④風説を流布し、偽計または威力を用いて貴社の信用を毀損し、または貴社の業務を妨害する行為、⑤その他前各号に準ずる行為。

内容を確認のうえ、全項目にチェック(レ点)をいれてください。

5 添付書類


以下の添付書類が全てそろっているか、ご確認ください。

- ① 申請する店舗分の営業許可証の写しと別紙店舗一覧表
以下のいずれかの書類で有効期限内のもの
 - 【飲食業の場合】
食品衛生法に基づく飲食店営業許可証、喫茶店営業許可証
 - 【宿泊業の場合】
旅館業法に基づくホテル営業許可証、旅館営業許可証、簡易宿所営業許可証
- ② 補助対象経費のレシートまたは請求書と領収書の写しと領収書内容一覧表
内容、金額、支払日が確認できるもの(内容が確認できないものは補助対象外となります)
添付するレシートおよび領収書が複数枚ある場合、金額の大きなものから添付していただき、
補助対象経費の合計(税抜)が申請する補助金額以上となるようにしてください。
添付するレシートおよび領収書は1店舗あたり10枚以内となるようにしてください。
- ③ 補助金振込先口座の通帳の表紙と見開きのページの写し
口座名義人、金融機関名、支店名、口座番号が確認できるもの

(別紙)

領収書内容一覧表※添付する領収書の一番上にこの一覧表を付けて下さい。

(事業者名・屋号)	株式会社中央会
-----------	---------

領収書No.	支払金額 (税込)	補助対象経費 (税抜)	備考
(例) 1	330,000	300,000	設備費、材料費等
<div style="border: 1px solid blue; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;">領収書やレシート等金額を税抜きで計算した金額を記載してください</div>			
			
合計	330,000	300,000	

対象経費：店舗改装・工事費、資料作成費、広告宣伝費、印刷費、リース料、委託費、外注費、材料費（ただし、酒類は除く）、設備・備品購入費、消耗品費 等

【提出書類】チェックリスト

以下の書類がすべてそろっていることを確認し、□に☑を記入してください。

チェック欄	書類	備考
☑	「第2弾 がんばるお店・お宿応援事業補助金」交付申請書（様式第1）	<ul style="list-style-type: none"> 資本金または従業員数のいずれかの要件を満たすこと 全項目すべて記載 口座振込先すべて記載 誓約書の□に☑していること
☑	<添付書類> ① 申請する店舗分の営業許可証の写し （※別紙の店舗一覧表を付けて下さい）	<ul style="list-style-type: none"> 営業許可証 （複数店舗で申請する場合は）対象店舗ごとの営業許可証 営業許可書は有効期限内にあること ※営業許可証を受けた者について、申請者の名義と一致していない場合は様式2の申立書の提出が必要
☑	② 補助対象経費のレシートまたは請求書と領収書の写し （※添付する領収書の一番上に別紙の領収書内容一覧表を付けて下さい）	<ul style="list-style-type: none"> レシート、領収書で内容、金額、支払日が確認できない場合は、請求書や納品書等内容が確認できるものを併せて添付すること （内容が確認できないものは補助対象外となります） 支払いの事実が確認できる証拠書類（レシートは含まない）の宛名は補助金の交付申請者する事業者名・屋号で統一してください。
☑	③ 補助金振込先口座の通帳の表紙と見開きのページの写し	申請者名義の金融機関口座に限る （中小法人の場合は、法人名義の金融機関口座） 法人代表者個人名義の口座は受付できません。 ※ネット銀行等で通帳がない場合は、キャッシュカード表面のコピーなど、口座番号や口座名義人が分かる書類を添付してください。

この【提出書類】チェックリストは、書類に不備がないかご確認いただくための書類です。記載項目や添付書類に洩れや誤りがないかご確認ください。この書類の提出は、不要です。



<様式2>

営業許可証等に係る申出書

兵庫県中小企業団体中央会 様

【申請者 自署欄】

<記入日：令和 年 月 日>

本店所在地又は代表者住所	神戸市
法人名又は屋号	株式会社中央会
代表者名	代表取締役 中央会 太郎

申請者と営業許可証の
名称が異なる場合

【対象施設(店舗)の情報】

所在地	神戸市
名称	有限会社神戸中央会

上記施設(店舗)に係る営業許可証の許可を受けた者について、申請者の名義と一致していないのは、次の理由のとおりですので、申し出ます。

【理由】

昨年、会社の名称変更をしたが営業許可証の名称変更手続きを怠っていたため